

# 生産者通信

(有)エコ・ライス新潟  
定価 100円(送料込)

## 令和5年産 検査結果

### 早生は品質低下・晩生は品質良好

#### 新潟の気候は兵庫県同等になってしまったのか

新潟の生産者は、冷害への対策や技術には長けています。しかし、地球温暖化の「温暖化対策」については、経験も知見もありません。

この地球環境の変化を受けたのが今年の米づくりをはじめとする、農業・漁業などの一次生産者でした。

早生とコシヒカリについては、猛暑の中での出穂を迎え、8月上旬の段階から品質低下を危惧していましたが、予想を上回る品質の低下に愕然としています。

そして、晩成品種の山田錦については、降雨がなく用水が8月末で切られてしまうことから、水不足が心配されました。

収穫前になり、ようやく降雨があり、穂発芽が心配されて、早めの稲刈

	重量比率	粒数比率	粒数
整粒	80.4	77.2	772
心白	56.1	53.8	538
	74.4	23.4	234

  

穀粒判別器			
	重量比率	粒数比率	粒数
整粒	80.4	77.1	771
心白	56.9	54.5	545
無心白	23.6	22.6	226
☆心白率	70.7		

りをする事への警鐘を鳴らした結果、山田錦栽培に取り組んだ10年で整粒歩合比率、胴割率の低さは過去最高の良さでした。

山田錦は兵庫県などの西日本の西南暖地の品種の米です。その山田錦が、新潟県や関東の栃木県で品質が向上しているという事は、すでに新潟が『兵庫県化』していると言えます。

新潟県の温暖化対策は、県の耐熱性の品種完成を待ってられないので、西日本の品種を新潟県で取り組む時な

- ・着色米
- ・穂発芽
- ・カメムシ
- ・籾
- ・石

## 異物混入防止を!

生産調整米(加工用・輸出用)に  
顕著に発生しています。

令和5年産米は、早生品種は選別不良、晩生品種では穂発芽が目立ちました。写真(左)は入庫された輸出用米を当社で再選別したものです。1フレコン(17俵)で約60kgの異物が色彩選別機で弾かれました。特にアメリカへの輸出では1袋に8粒の異物が確認されると輸入禁止となります。機械の能力を超えての乾燥調整作業は、著しく品質低下と異物混入に繋がるので、ご注意をお願いします。



当社で再調整をした米から出た籾、異物など

## 令和6年度から紙袋用のパレットサイズを変更します

1100mm×1100mmに統一

- ① 倉庫スペースの有効活用
- ② 輸出の規格(1100mm×1100mm)

※木製のパレットでの当社への納品・預かりは不可とします(異物混入、カビ防止)

※1400mm×1100mmのプラスチックパレットを譲ります

